

普通

普通科では、共通教科を中心に幅広い教養や学問の体系の基礎を学びます。進路に応じたきめ細かな指導を行い、自分の適性や興味・関心に合った進路（進学・就職など）を主体的に選択できる人材を育てます。

普通科を志望するのは

- 主に進学したい人
- 将来のため、幅広い教養を身に付けたい人
- 興味・関心のある教科について、深く学びたい人
- いろいろな教科の勉強を通して進路を決めたい人

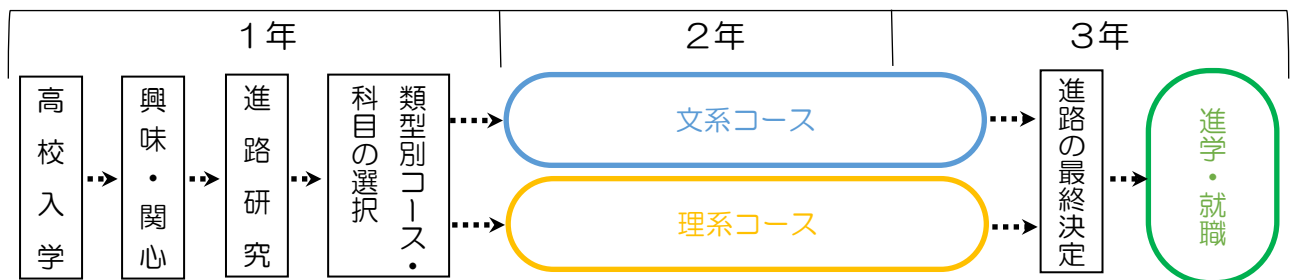
普通科での学習内容は

- 普通科の授業は、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの共通教科が中心です。それぞれの教科は、学習内容によっていくつかの科目に分かれています。各教科の必修科目は全員が学びますが、その他の科目は自分の適性や進路に応じて選択することもできます。
- 多くの普通科では、生徒の適性、興味・関心、進路希望などに応じて文系・理系などの類型に分かれ、それぞれの特性を生かしてより深く学びます。
- 多様な進路に対応するために、商業、家庭、情報、福祉などの専門科目を学べるようにしている高校もあります。

教科	科目	教科	科目
国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
地理歴史	地理総合、歴史総合、地理探究、日本史探究、世界史探究	保健体育	体育、保健
公民	公共、倫理、政治・経済	芸術	音楽Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、美術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、工芸Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、書道Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
数学	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、数学A・B・C	家庭	家庭基礎、家庭総合
理科	科学と人間生活、物理基礎、物理、化学基礎、化学、生物基礎、生物、地学基礎、地学	情報	情報Ⅰ・Ⅱ

進路に合わせたコース選択

- ほとんどの高校で、自分の適性、興味・関心、進路希望に応じて、文系・理系などの類型別コースが選べます。



文系・理系のコースのほかに、生活文化コース、福祉コース、情報ビジネスコースといった特徴のあるコースを設けている学校もあります。また、コース選択の時期は、学校によって異なります。

●卒業後の進路

【進学】 大学や短大、専門学校や各種学校へ進学しています。

【就職】 一般企業へ就職したり、公務員試験に合格して、国家公務員・地方公務員として採用されたりしています。